令和８年度 上半期の財政状況

予算の執行状況

予算額は一般会計と特別会計を合わせて総額838億7,579万２千円となっています。（９月30日現在）

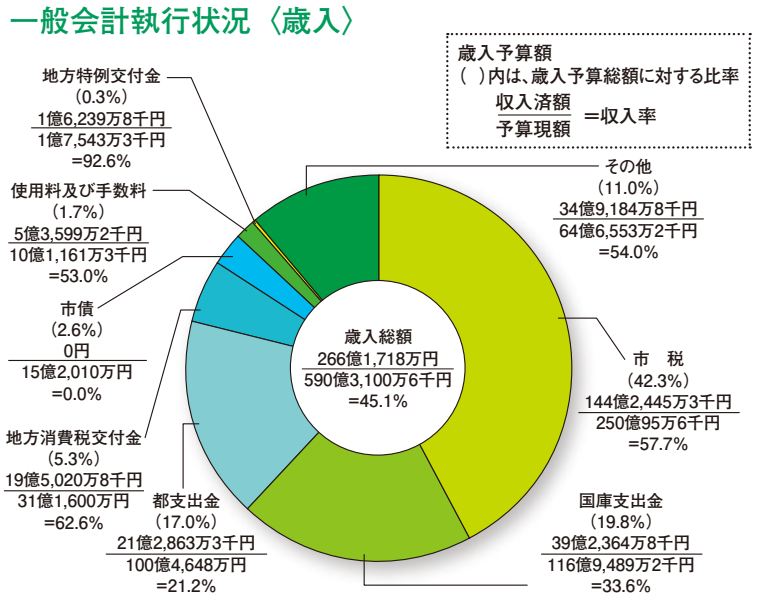
これは当初予算806億6,432万９千円（繰越事業費繰越財源充当額15億9,613万３千円を含む）に、補正予算額32億1,146万３千円を加えたものです。前年同期と比べ3.2%の増となりました。

一般会計

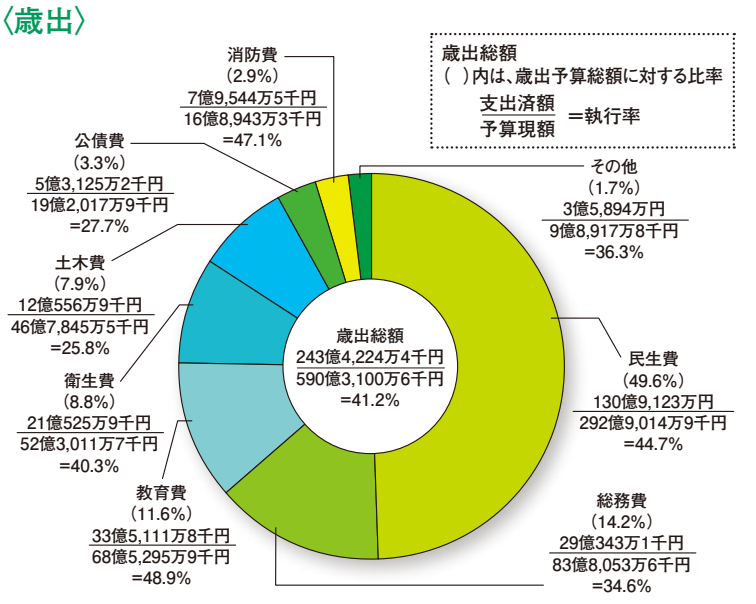
道路や学校、集会施設等の公共施設の建設や改修、少年自然の家（清里山荘）・総合体育館の運営や委託、社会福祉、消防、ごみ処理など市が行う事業の大部分を賄います。総額は前年同期と比べ4.0%の増となっています。

主な財源である市税の収入率は前年同期と比べ0.6ポイントの減となっています。また、全体の収入率は、前年同期と比べ0.3ポイントの増となっています。

一般会計執行状況〈歳入〉



〈歳出〉



特別会計および公営企業会計

各特別会計は、前年同期と比べ後期高齢者医療は8.3%、介護保険は0.5%、国民健康保険は0.1%のそれぞれ増となっています。

公営企業会計は下水道事業が前年同期と比べ収入は1.7%、支出は18.0%の増となっています。

特別会計執行状況

区　分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	113億6,514万８千円	46億457万６千円	40.5%	39億4,874万１千円	34.7%
介護保険	97億7,684万円	46億4,462万８千円	47.5%	42億4,209万８千円	43.4%
後期高齢者医療	37億279万８千円	16億1,234万８千円	43.5%	11億1,759万５千円	30.2%

公営企業会計執行状況（下水道事業）

	予算現額	執行済額	執行率
収入	22億3,905万８千円	７億9,517万７千円	35.5%
支出	28億150万７千円	８億4,996万円	30.3%

市債

福祉施設の建設、都市計画道路整備などのまちづくり、小・中学校の改修、下水道事業には多額の資金を必要としますが、この資金の一部を国や都・銀行などから長期にわたって借り受け、事業に充てています。このような市の長期借入金のことを市債といいます。

総額は前年同期と比べ、7.6%の減となりました。

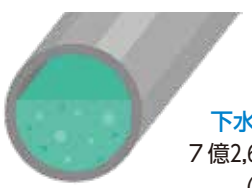
市債の目的別内訳

市債現在高　166億6,207万1千円
( )内は市債総額に対する比率

※市民１人当たりの額は131,957円、人口は126,269人（令和8年4月1日現在）



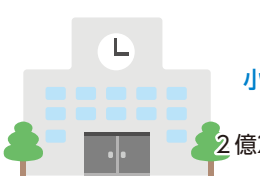
臨時財政対策債
20億9,992万９千円
(12.6%)



下水道の建設
７億2,679万５千円
(4.4%)



都市計画事業
45億3,891万４千円
(27.2%)



小・中学校の建設
２億2,963万９千円
(1.4%)



文化センター等事業
13億1,055万３千円
(7.9%)



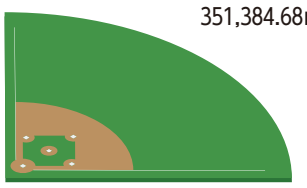
その他
（減税補てん債・一般土木事業等）
77億5,624万１千円
(46.5%)

市有財産

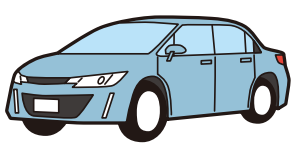
市が保有し管理している財産には市役所の庁舎をはじめ、学校や集会施設などの建物や土地、その他の物品、基金などがあります。

総額は1,083億5,565万９千円で、前年同期と比べ1.1%の増となっています。

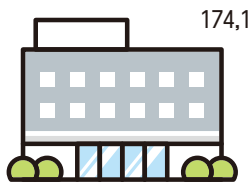
土地（庁舎・学校などの敷地）
351,384.68㎡



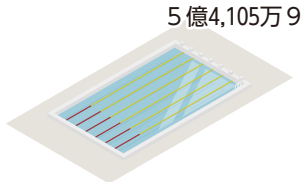
物品（自動車など）
20億4,200万９千円



建物（庁舎・学校など）
174,111.58㎡



建築物（学校のプールなど）
５億4,105万９千円



有価証券その他の権利（株券など）
5,418万４千円



基金（環境基金など）
183億7,056万８千円



市公式HP　市公式LINE　市公式エックス　市公式You Tube